



【出島は長崎港内に位置する埋立地であった。昭和 26 年より、元のとおりに復元しようとする壮大なプロジェクトが動いており、この橋もその過程である。】

長崎出島の復元は着々と進み、その中には、当時の様子をタイムスリップできる空間が次々と生み出されている。

でも、足りないものがあつた。

それは、出島に架かる橋である。

この復元が成り、遂に出島に橋が架かったのである。(注)

当時、出島は海外に開けた唯一の場所であり、この橋の向こうには、日本が向きあう広い広い世界があつたのだ。

その世界につながる橋が、こうして再び架かり、長崎の活気あふれ昂揚した時代の息吹に触れることになる。

今、この橋を行き交う人々の姿をみながら、歴史のなかの長崎を思い、そして、この長崎が再び自信に満ちた町になることを思う。

(注)

長崎市は昭和 26 年から出島の復元作業を進めていて、当時は石橋がかかっていた場所に新たに金属製の「出島表門橋」をこのたび完成・架橋させた。

これに合わせ、11 月 24 日 秋篠宮ご夫妻が長崎と交流が深いオランダのローレンティン妃とともに出席され、完成記念式典が行われた（翌日の 25 日より一般人の通行開始）